

令和6年度第3回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和6年9月
防衛省

令和6年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米空軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和6年10月1日（火）から3日（木）に空挺降下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和6年度第3回目となる本訓練は、**習志野演習場**にて、空挺降下訓練を行います。本訓練を習志野演習場で実施させていただくのは、**通算8回目**となります。（令和5年度1回目については、天候不良につき中止）
- **米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。**
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和6年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期 間	令和6年10月1日（火）～3日（木）	
訓練実施場所	習志野演習場	
参加規模	陸 自	第1空挺団：降下人員（各日）：約120名 支援人員：約30名 車両約5両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×各日最大3機
主要訓練項目	陸自隊員による空挺降下訓練	



○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。